

令和4年4月1日

第 140 号

竹田総合福祉センター

悠々居



社会福祉法人 偕俸社

- 特別養護老人ホーム悠々居
 - 悠々居ショートステイ
 - 悠々居デイサービスセンター
(共生型生活介護)
 - 悠々居ヘルパーステーション
 - 悠々居ケアプランセンター
 - こどもデイサービスセンター「ゆうゆう」
 - 悠々居ヘルパーステーション
 - 悠々居ショートステイ
 - 竹田地域高齢者相談支援センター
 - 竹田市高齢者生活支援ホーム
〒878-0007 大分県竹田市大字三宅1763-1
- 発行責任者 吉岡 暁 督
電話 (0974) 63-3201 (代)
FAX (0974) 64-0101
Mail yuyukyo@song.ocn.ne.jp



も く じ

理事長兼総合施設長挨拶	2
ホームカメラさんぽ	3
悠々居デイサービスセンター (共生型生活介護)	4
こどもデイサービスセンター「ゆうゆう」	5

看護部だより	6
給食部だより	7
長寿万歳	8
善意の輪	8
編集後記	8

2040年と今

理事長兼総合施設長

吉岡 曉 督

毎年のように生じる大きな自然災害、新型コロナウイルス禍を経験し、今は戦争をも身近になってきている。SDGs や社会課題解決への取り組み、規制緩和による社会福祉事業。現在高齢者人口の増加の対応が大きな課題になって2040年に向かいこれまでと違う状況が生まれてきている。

人口が減少し生産人口の減少、福祉人材の確保が難しくなる中でどのような経営戦略を立てるか。人材不足解消には、離職者を少なくする、外国人の雇用、人工頭脳（AI）の導入などで省力化する。

竹田市においても高齢化や人口減少が進み、地域社会、家庭、職場という人々の生活様式、人口動態の変化に加えて地縁、血縁、社縁等が脆弱している今日、住民の福祉ニーズは増々複雑化、多様化しつつある。これを再構築することで誰もが役割を持ちお互いに支えあうことが求められている。福祉サービスの供給体制の変革こそ当法人の大切な役割である。利用者の声、住民の声をくみ取りサービスを向上させ役割を担うことによって変革されていくのではないかな。

社会福祉法人は、これまで地域生活課題に柔軟に対応し地域貢献、公益的な取り組み等様々な実践を行ってきたが、一法人では対応できない複雑で広域的な課題が見えてきた中で、法人が地域の資源として機能し、地域の信頼を得る様に、竹田市の社会福祉法人が一丸と連携を組み、社会福祉法人竹田市社会福祉協議会が核となり地域課題、地域の関係機関との連携や役割分担を図りながら法人全体で住民の支えあいができるかと願う。

★利用状況 (男) 9名 (女) 72名 計81名
 ★平均年齢 90.1歳 (令和4年4月1日現在)

節分行事



ホームカメラ さんぽ



ひな祭り



誕生日会



誕生日会の様子です。
スタッフと共に。



百歳を迎えました

佐藤シズ子様



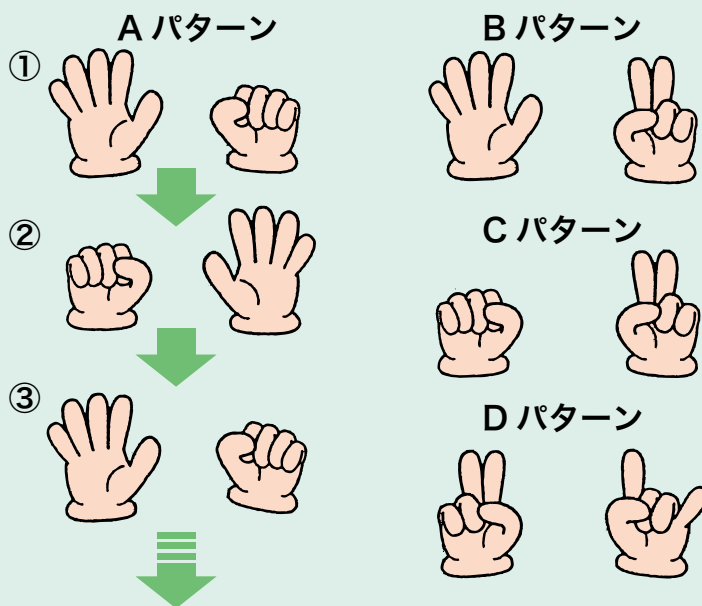
いつもお元気で陽気なシズ子様です。これからも益々お元気にお過ごし下さい。

おめでとうございます。

仲村理学療法士による 運動講座 その⑦

★じゃんけん体操

- A. 両手を前に出し、パーとグーを1・2・3・4・5と数えながら5回入れかえます。出来るようになったら次は
- B. パーとチョキのパターン
- C. グーとチョキのパターン
- D. チョキときつね
これは難しい
出来たらすごい!



出来たら B パターンへチャレンジ!

利用者と共に歩み続ける



敬老会で利用者様と



利用者様 (活動の風景)



機能訓練



歩行



体操



レクリエーション





こどもデイサービスセンター「ゆうゆう」

児童発達支援



ひなまつり制作



であいに感謝



今年も旅立ちの時を迎えました。新しく学校にあがる人、卒業してよいよ社会人となる人、それぞれですが、「ゆうゆう」はかわらずみんなを応援しています!!

本人も楽しんで通えてよかったです。コロナや園行事などの関係で利用ができないこともあったのは残念でした。気持ちの浮き沈みはまだありますが、親や園の先生の話聞けるようになったのは「ゆうゆう」に通ったおかげだと思います。約3年の長い間、本当にありがとうございました。児童発達支援終了Aくんのお母さん



私たちスタッフは、発達に困りがあるお子様に対する療育、成長のサポートを行っています。お子様たちの明るい未来への懸け橋となるよう日々支援に奮闘中です。児童発達支援・放課後等デイサービス活動風景を気になる方は、いつでも見学に来てください。

こどもデイサービスセンター「ゆうゆう」
代表 0974-63-3790

自閉症スペクトラムのわが子を育てていくにあたり、山あり谷ありの毎日でした。そんな毎日の中で「ゆうゆう」の先生方に何度救われたことでしょう。すぐそばに寄り添って一緒に笑い、泣いて味方になってくれたことに大変感謝しております。本当にありがとうございました。

放課後等デイサービス終了
船津俊亮さんより



大人との人間関係に悩んでいた時期に受け入れてくださり、この2年間見守っていただき大変感謝しております。先生たちが本当に優しく愛情をくださったのでありがたかったです。2年間ありがとうございました。

放課後等デイサービス終了
佐田和葉さんより



花粉症なのか？

感染症（風邪・新型コロナ・インフルエンザ）の診断をしっかりとって適切な対応をしましょう。

気温が下がる朝、寒さのせいか鼻水が出る…。喉にも不快感があるような…。季節柄、このような風邪っぽい症状は誰にでもよくあることかもしれません。でも、オミクロン株が風邪症状と似ているという話を聞くようになると、軽く見過ごすわけにもいかなくなります。そしてまもなくシーズンに入る花粉症も、同じような症状が出ることで知られています。今の自分の症状は新型コロナなのか、花粉症なのか。それとも普通の風邪なのか。今回は、それぞれの違いについて見ていきたいと思います。

この症状は新型コロナ？それとも花粉症？その違いとは



新型コロナウイルスと花粉症、インフルエンザ、風邪の違い

症状だけで判断することはできませんが、ある程度の特徴を知っておくことで、行動の目安になります。病院での診察が必要なのか、自宅での療養、または薬での対処でいいのか。ただ、迷った時や、いつもと違う気がする場合には、早めに病院を受診しましょう。

症 状	新型コロナウイルス	花 粉 症	風 邪	インフルエンザ
発熱	◎	△ <small>高熱も発熱</small>	○	◎
咳	◎ <small>痰のない乾いた咳</small>	○	◎	◎
鼻水・鼻づまり	○	◎	◎ <small>鼻のある鼻水</small>	△
くしゃみ	△	◎ <small>発作的に続く</small>	◎	△
喉の痛み	◎	△ <small>痛みより不快感</small>	◎	◎
倦怠感	◎	○	○	◎
息切れ	○	○	×	×
味覚・嗅覚障害	◎	○	○	△
下痢	△	×	×	○
頭痛	○	△	○	◎
その他	<small>吐き気がある場合もある</small>	<small>涙目や目鼻のかゆみなど</small>		<small>急な高熱・関節痛・筋肉痛</small>

◎ よくある ○ 時々ある △ まれ × あまりない

どの疾患も似ているところがありますが、花粉症の場合は、モーニングアタックと言って朝の症状が強く出る場合があります。普段からアレルギー性鼻炎などを罹患することが多い方は、その時の症状を考えて比較してみるといいかもしれません。

給食部だより

今回は業務中の厨房内の様子を一部、ご紹介させていただきます。
写真はこの日の主菜「鱈の蒲焼き」を調理している様子です。



鱈の蒲焼き



※タレに漬け込んだ鱈に小麦粉をふるいかけ、スチームコンベクションオープンで焼きます。



※焼き上がった魚に煮詰めたタレを塗り、照りを出します。



※お皿に盛りつけて出来上がり♥

続いてはミキサー食です。

完成した「鱈の蒲焼き」を、煮詰めたタレ・だし汁・ゲル化剤と一緒にミキサーにかけます。



※ミキサーにかけたものを鍋で加熱し、型に流し込みます。



※冷蔵庫で冷やし固めると、このように型から外れます。



※お皿に移して・・・



※出来上がりです。

行事食写真紹介

クリスマス&忘年会行事

令和3年12月25日



《献立》
油揚げと小松菜の混ぜご飯
鶏のから揚げ みぞれあんかけ
タラモサラダ・胡麻豆腐の枝豆ソースかけ
かす汁風味噌汁・三色ケーキ

おせち料理

令和4年1月1日



《献立》
赤飯・魚の照り焼き・柿なます
煮物（里芋・人参・いんげん）・きんかん煮
友禅豆腐・すまし汁・プリン

長寿万歳!



はにだ
埴田

つかね
束様

あやこ
綾子様

昭和4年1月29日生まれ 93歳

昭和6年2月13日生まれ 91歳



二人の子供に恵まれ、夫婦二人で農業をされていました。

東さんが何か思う事があっても、表に出さなかったそうですが、綾子さんは表情ですぐわかるほど仲良かったそうです。

老人会の旅行に二人で入れてもらって、別府や熊本等あちこちへ行った事が思い出だそうです。

今は、悠々居のケアマネージャー、デイサービス、ヘルパーと訪問看護、福祉用具を利用されながら自宅で仲良く暮らされています。

大分に住んでいる息子さん夫婦が、月に2回程帰って気にかけてくれているそうで、コロナ禍でなかなか会えなくなった県外に住む息子さん夫婦や、5人のお孫さん、4人のひ孫さんにも、早く安心して会える日が来る事を願っておられます。

善意の輪

(令和3年12月21日)

令和4年3月19日現在)

(敬称略)

● 物品

(正月飾り(松)・桃の花)

・竹田市君ヶ園

大賀 英幸

● 現金

・竹田市九重野

工藤 一進

・竹田市渡瀬

斎藤 文雄

・竹田市荻町

堀 修二

・竹田市荻町

中迫眞里子

・福岡県福岡市

内藤 幸

・竹田市中角

眞井 満



編集後記

春の訪れを感じられる今日この頃、如何お過ごしでしょうか。

本号では、ご家族様をはじめご購入者様に当施設(事業所毎)の職員を知って頂きたいと思い、それに関する様々な写真や情報などをキーワードにして盛り込んでみました。

現在、職員全員で「見える化」を勉強し、介護の質を高めるとともに、働きやすい環境の継続を目指しています。ページ毎に各事業所をご覧になられ、何かしら感じて頂き、「一緒に働いてみたい」「活動してみたい」と思ってもらえれば嬉しいです。

まだまだマスクの着用が続き、不便な生活が強いられますが、お身体には十分お気をつけください。そして、今後とも広報誌「悠々居」をお楽しみ頂ければ幸いです。

(次号は、令和4年7月に発行予定です)

